

# willとは?意味や使い方と be going toとの違いをわかりやすく解説

# 未来形とは何か

未来の出来事を表すために使うのが「未来形」という単元なんだ。 日本語でいうと「~だろう」「~でしょう」「~するつもり」と言った表現が未来形だ

英語では、助動詞の「will」と「be going to」という二つの形があるんだ。 それらの違いについて見ていこう。

# 助動詞「will」

日本語で「~するつもり」や「~するだろう」と未来のことを表すときに使うよ。 この単語は助動詞という単元になるんだ。

助動詞と言うのは、「動詞を助ける」働きをする単語のことで、canやmustなどと同じグ ループだよ。

助動詞を使った文の構文は、「主語 + 助動詞 + 動詞の原形」となるルールがある。だか ら、三人称単数現在の「S」が付かないということを覚えておこう。 かるなるこの教育を

willも同様で「主語 + will + 動詞の原形」となるよ。





### 現在形から未来形に変える手順

現在形を未来形(will)に変える場合は動詞の前にwillをつけるんだ。

現在形: I watch TV.

動詞の現在形

未来形: I will watch TV tomorrow.

動詞の原形 未来

「現在形」を未来形にすると、「will+動詞の原形」になるんだ。図で見てみよう。

現在形: He watches TV.

動詞の現在形

未来形: He will watch TV tomorrow.

未来 動詞の原形

このように現在形のときは主語が三人称単数形の場合は動詞に「s」が付いていたんだ。 それが未来形の場合は、「willのあとは動詞の原形」に変更することに注意しよう。

### willの省略

willは主語と合体して省略することが出来るんだ。

willは主語と合体して省略することが出来るんだ。			
一覧で見てみよう。	- 7-5		
省略前	省略	読み方	
I will	I'll	アイル	
You will	You'll	ユール	
He will	He'll	ヒール	
She will	She'll	シール	
We will	We'll	ウィール	
They will	They'll	ゼイル	
It will	It'll	イトゥル	





### 例文:

- ・You will see the Merlion. (あなたはマーライオンが見えるでしょう)
- · I will make a reservation. (私は予約をするつもりだ)

### willの否定文

日本語にすると「~しないだろう」「~しないつもりだ」という意味にするときは否定文 にしよう。

肯定文:I<u>will</u> <u>watch</u> TV tomorrow.

未来 動詞の原形

否定文: I will not watch TV tomorrow.

未来 動詞の原形

短縮形: I won't watch TV tomorrow.

未来の否定 動詞の原形

willの否定文は「主語 + will not + 動詞の原形」という構文になるよ。 will notは短縮形があって、「won't (ウォント)」という単語になるんだ。 文字数で選択肢が変わる場合に注意しよう。

#### 例文:

- · I will not (won't) take pictures of the Merlion. (私はマーライオンの写真を撮らないつもりだ)
- ・I will not (won't) buy this cute pen.(私はこのかわいいペンを買わないつもりだ)
- ・We will not (won't) get to the restaurant soon.(私たちはすぐにはレストランにつかないだろう)





### willの疑問文

日本語にすると「~するつもりですか」「~するでしょうか」という意味にするときは疑 問文にしよう。

肯定文: You will watch TV tomorrow.

\*\*\* 動詞の原形

疑問文: Will you watch TV tomorrow?

willの疑問文は「Will + 主語 + ~?」という構文になるよ。

#### 例文:

- ・Will you take pictures of the Merlion? (あなたはマーライオンの写真を撮る つもりですか)
- ・Will you buy this cute pen? (あなたはこのかわいいペンを買うつもりですか)
- ・Will we get to the restaurant soon?(私たちはすぐレストランにつくでしょうか)

# be going to

もう一つの未来を表す表現は「be going to」を使うよ。

be going to を使った場合はあらかじめ決まった予定や未来を表す表現だから、「つもりです」や「予定です」と訳すんだ。

このbeはbe動詞のことだから、主語に合わせて形を「am, is, are」に変えよう。

そしてもう一つ大事なことは、toの次に来るのは「動詞の原形」というルールがあるんだ。

構文: 「主語 + be going to + 動詞の原形 + ~.」という形になるよ。





# 現在形からbe going toを使った未来形への変換

現在形を未来形に変える場合は、動詞の前に「be going to」をつけるんだ。

そして、動詞は現在形から原形に変更するよ。

現在形:It <u>is sunny.</u>
動詞の<mark>現在形</mark>
未来形:It <u>is going to be sunny tomorrow.</u>
<sub>未来</sub> 動詞の原形

be動詞の原形は「be」を使うことに気を付けよう。

#### 例文:

- ・I am going to visit Singapore nextweek. (私は来週シンガポールを訪れるつもりです)
- ・I'm going to have dinner on the airplane. (私は飛行機で夕食を食べる予定です)
- ・We will visit a famous park this Saturday.(私たちは今週の土曜日に有名な公園を訪れるつもりです)

# be going toの否定文

否定文は日本語にすると「~しないだろう」「~しないつもりだ」という意味になるよ。





be going toを否定文にするときは、be going toにnotを入れて

「主語 + be not going to + 動詞の原形」にするんだ。

### 例文:

- ·I'm not going to eat cake. (私はケーキを食べないつもりです)
- ・We are not going to visit the park. (私たちは公園を訪れないつもりです)
- ・He is not going to see a doctor. (彼は病院に行かないつもりです)

# be going toの疑問文

日本語にすると「~するつもりですか」「~する予定ですか」という意味にするときは疑 問文にしよう。

be動詞の疑問文と同じように、「be + 主語 + going to + 動詞の原形 + ~?」という形になるよ。

肯定文:He is going to leave for Singapore.

未来 動詞の原形

疑問文: Is he going to leave for Singapore?

未来 動詞の原形

主語によってbe動詞が変化するから気を付けよう!

- ・Are you going to leave for Singapore tomorrow? (あなたは明日シンガポールに 出発する予定ですか)
- · Is she going to do her homework this evening? (彼女は今日の夕方に宿題をする つもりですか)
- · Are they going to go fishing next weekend? (彼らは週末に釣りに行く予定ですか)





# willとbe going toの違い、使いわけ

willとbe going toはどちらも未来のことを表す表現だから、置き換えることができるん だ。

例えば、

I will go to the city. = I am going to go to the city.

You will eat lunch. = You are going to eat lunch.

でも使いたい意味によっては置き換えが出来ない場合があるんだ。 下記の表を見てみよう。

will を使う場合	be going to を使う場合
約束や提案の瞬間	予定の場合
自分の意志の場合	理由がある場合

# 会話しながら決めた場合

I will open the door(ドアを開けましょう) ⇒今ドアを開けることに決めた(事前に決まっていない)

# 予定していた場合

I am going to go camping. (キャンプに行くつもりです) ⇒前からキャンプに行く計画をしていた

「I will go camping.」と言った場合、今決めた!という感じになるよ。

このように、あらかじめ決まっていたことか決まっていないことかでwillとbe going toを 使い分けることができるんだ。





### まとめ

will

構文:「主語+will+動詞の原形」

意味:「~するつもり」や「~するだろう」といった不確定な未来

be going to

構文:「主語 + be going to + 動詞の原形」

意味:「~する予定」や「~するつもり」といった確定した未来

かるなるこの部はいい





